

# めぐみイエス・キリスト教会

2022年1月9日(日)第二主日礼拝  
週報「通算第590号」



## 2022年標題聖句

### 第 I テモテへの手紙御6章17節～19節

《高慢にならず、頼りにならない富にではなく、むしろ、私たちにすべての物を豊かに与えて楽しませて下さる神に望みを置き、善を行ない、立派な行ないに富み、惜しみなく施し、喜んで分け与え、来たるべき世において立派な土台となるものを自分自身のために蓄え、まことのいのちを得るように命じなさい。》

第一礼拝(教会にて) 毎週日曜日 午前10時～11時

第二礼拝※中止

聖書の学びと祈り会 毎週水曜日 午後6時～(各家庭にて)

牧師 鈴木 竜 実  
ますみ

※当教会は、モルモン教、エホバの証人(ものみの塔)、統一教会(原理福音)とは、一切関わりがありません。

## ◎礼拝プログラム

【前奏祈祷】		
【賛美Ⅰ】	新聖歌222「罪の深みに」	p. 336
【交読文】	No.15詩篇第40篇	p. 890
【賛美Ⅱ】	新聖歌420「雨を降り注ぎ」	p. 676
【使徒信条】		
【主の祈り】		
【先週説教】		
【賛美Ⅲ】	オリジナル曲No.20「神の国となる為に」	
【聖書朗読】	第Ⅰテモテ6章17節～19節 (p. 424)	
【礼拝説教】	《2022年標題聖句から》	
【聖餐式】		
【賛美Ⅳ】	新聖歌165「栄光イエスにあれ」	p. 235
【平和祈り】		
【頌 栄】	新聖歌63 「父・御子・御霊の」	p. 85
【祝祷後奏】		

### ※聖書箇所(第Ⅰテモテ6章17節～19節)

6:17 今の世で富んでいる人たちに命じなさい。高慢にならず、頼りにならない富にではなく、むしろ、私たちにすべての物を豊かに与えて楽しませて下さる神に望みを置き、

6:18 善を行ない、立派な行ないに富み、惜しみなく施し、喜んで分け与え、

6:19 来たるべき世において立派な土台となるものを自分自身のために蓄え、まことのいのちを得るように命じなさい。

### ●ポイント1. 新改訳第二版の旧訳から

#### ※第Ⅰテモテ6章17節～19節

6:17 この世で富んでいる人たちに命じなさい。高ぶらないように。また、たよりにならない富に望みを置かないように。むしろ、私たちにすべての物を豊かに与えて楽しませて下さる神に望みを置くように。

6:18 また、人の益を計り、良い行ないに富み、惜しまずに施し、喜んで分け与えるように。

6:19 また、まことのいのちを得るために、未来に備えて良い基礎を自分自身のために築き上げるように。

### ●ポイント2.「今の世(この世)で富んでいる人たち」とは？

#### ※第 I テモテ6章6節～11節「使徒パウロの勧め」(新約p.423下段)

6:6 しかし、満ち足りる心を伴う敬虔こそが、大きな利益を得る道です。

6:7 私たちは、何もこの世に持って来なかったし、また、何かを持って出ることもできません。

6:8 衣食があれば、それで満足すべきです。

6:9 金持ちになりたがる人たちは、誘惑と罫と、また人を滅びと破滅に沈める、愚かで有害な多くの欲望に陥ります。

6:10 金銭を愛することが、あらゆる悪の根だからです。ある人たちは金銭を追い求めたために、信仰から迷い出て、多くの苦痛で自分を刺し貫きました。

6:11 しかし、神の人よ。あなたはこれらのことを避け、義と敬虔と信仰、愛と忍耐と柔和を追い求めなさい。

#### ※マタイの福音書6章24節「主イエス様の教え」(新約p.10下段)

6:24 「だれも二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛することになるか、一方を重んじて他方を軽んじることになります。あなたがたは神と富とに仕えることはできません。」

### ●ポイント3.「主イエスの約束」とは？

#### ※マタイの福音書6章25節～34節「山上の垂訓から」(新約p.10下段)

## ◎先週の礼拝メッセージの概要【神から生まれた者】

《私たちは、主イエス・キリストを「救い主」として信じています。主は、私たちの罪の身代わりとして十字架にかかる為に、今から二千年ほど前に来て下さいました。そして次は、「王の王・主の主」として、再び来られます。

また、神の子どもとされた者でもあります。ヨハネは、「神から生まれた者」について、『この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとなる特権をお与えになった。この人々は、血によってではなく、肉の望むところでも人の意志によってでもなく、ただ、神によって生まれたのである。』と書き記しています。

使徒パウロは、私たちのことを、『世界の基が据えられる前から、キリストにあって選ばれている』ことを、エペソ書において証しています。

主イエスは弟子たちに、「あなたがたは互いに愛し合いなさい」と言う新たな命令を残されました。私たちは、神様を愛しています。それゆえ、神様が愛されている神の子どもである兄弟姉妹を愛するべきなのです。

そして「神から生まれた者」は、集まるべきです。なぜなら、二人でも、三人でも、主の御名によって集まる所には、主が来て下さるからです。

ヨハネはこう言います。『神から生まれた者は皆、世に勝つからです。私たちの信仰、これこそ、世に打ち勝った勝利です。世に勝つ者とは、イエスを神の御子と信じる者ではありませんか。』と。

「信仰」こそが秘訣です。「信仰」こそが勝利への道なのです。使徒パウロは信仰によって私たちに与えられたものが、どれほど素晴らしいものなのか、教えています。『神はまた、キリスト・イエスにあって、私たちを共によみがえらせ、共に天上に座らせて下さいました。』と。

私たちの体は、まだこの世に有りますが、霊は主と共に有るのです。また、主イエスは弟子たちに、堅く約束されました。『「あなたがたが私にあって平安を得る為です。世にあっては苦難があります。しかし、勇気を出しなさい。私はすでに世に勝ちました。」』と。》

## ◎お知らせ

※次回は2022年1月16日(日)です。教会で行ないます。また聖書学び会・祈り会は、1月12日(水)から、各家庭にて行ないます。